

平成28年度 市民病院事務局長「政策宣言」達成状況

市民病院事務局長 笹本 清

○ 平成28年度重要事業

事業名	診療棟耐震化整備事業の推進
目標	市内の災害医療の中心的施設として、救急医療体制の強化や外来診療部門等の患者サービスを充実させるため、診療棟の増改築工事を推進します。平成29年1月の全体オープンに向け、レストラン・売店が入る厚生棟や駐車場の整備等を推進します。
年度末達成状況	平成26年3月に工事着工し、約3年の年月を要した診療棟耐震化整備事業が完了し、本年2月25日に完了式を挙行了しました。
自己評価	明るく開放的な空間を整備することにより、市民の皆様が安心して生活できる医療環境の整備に大きく寄与できたものと考えます。

事業名	新公立病院改革プランの策定
目標	将来を見据えた新公立病院改革プランを策定し、持続可能な病院運営に努めながら、地域における公立病院としての役割を果たしていきます。
年度末達成状況	団塊の世代がすべて75歳以上となる2025年を見据えた新公立病院改革プランを策定しました。
自己評価	医療を取り巻く環境は、今後ますます厳しくなることが想定される所であり、新公立病院改革プランに沿って、各取り組みを着実に進めていくことが重要であると考えます。

事業名	地域連携と広報活動の強化
目標	地域連携だよりの発行や情報交換会等を実施し、開業医の皆様との連携や病院間での連携をより一層進め、紹介患者の増加に努めます。 病院広報誌、ホームページ、ケーブルテレビ等を活用し、今後、全体オープンとなる新しい病院を積極的に広報していくとともに、定期開催の市民公開講座や各種教室等の活動を通じて、市民の健康推進や疾病予防にも力を入れていきます。
年度末達成状況	昨年に引き続き、市民公開講座、病診連携の会、地域連携懇談会の開催、さらには新しく整備した「医療福祉健康プラザ」での医療情報の提供等広報活動の充実に努めました。
自己評価	今後とも、市民の皆様から最も親しまれ、信頼される市民病院となるため、積極的な広報活動の展開が必要であると考えています。